

2024年度 経済経営学部マネジメント学科 「実務経験のある教員による授業科目」

科目名	担当教員名	配当学年	開講期	必修選択	講義 演習 実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
SDGs 1	志田 義孝 温井 鋼哲 島 義博 田尻 慎太郎 齋藤 英明	1	2024年度 前期	選択	講義	2	日本の国策シンクタンクでの政策研究を行った経験があり、物流会社で貿易関連仕事の経験を有する実務家教員、記者として長年にわたり経済分野を取材してきた教員と研究者として業績を積み重ねてきた教員が協働して行う。
倫理学	東風 安生	1	2024年度 後期	選択	講義	2	小学校教員として、保護者や地域の人々と交流していく中で、現代社会の課題を多く見てきた。少子化、高齢化、地方の過疎化、虐待、DVなど様々な現実の課題を講義の中に入れていくことで、履修生が学んでいる倫理的な課題はどこか遠い国の出来事ではなく、現実と直面している本人の生き方の課題であることに気付かせていく。
海外研修1	志田 義孝	1	2024年 前期、後期	選択	実習	1	記者として長年にわたり経済分野を取材してきた教員が、理論と実体の両面から、海外研修の事前・現地・事後学習を支援する。
経営戦略論	森田 聡	1	2024年度 後期	履修指定	講義	2	教員は、企業での経験をもとに、経験に裏付けられた実務的な講義も併せて行う。
会計学入門	丸山 洋三	1	2024年度 前期	必修	講義	2	金融機関における実務経験のある教員による講義であり、財務会計や管理関係に関する、自らの体験も交えながら講義を進める。
簿記論1	亀永 辰之	1	2024年度 後期	履修指定	講義	2	高等学校教員として簿記会計関連科目の教育経験、県教育委員会指導主事として教員への教育法指導経験、県所管の学校法人担当としての法人会計の検査業務経験を踏まえ、実務から理論へと授業を展開します。
会計学原論	丸山 洋三	1	2024年度 後期	選択	講義	2	金融機関における実務経験のある教員による講義であり、会計の根底にある理論が、実社会とどのように繋がっているかという観点からも授業を行う。
地域マネジメント入門	坂口 雄介	1	2024年度 前期	選択	講義	2	担当教員は、地方自治体職員として大学と地域のまちづくり事業に関する企画立案・運営などの業務を担当してきた。そこでの経験を意識した授業を行う。
スポーツ実習1（サッカー）	西川 周吾	1	2024年度 前期	選択	実習	1	プロサッカー経験を活かした知識を有し、基礎的なスキルを習得できる実技指導を行う。 最上位のサッカー指導者ライセンスを有し、基礎的な知識を習得できる演習を行う。
スポーツ実習2（バスケットボール）	門岡 晋	1	2024年度 後期	選択	実習	1	JBA公認コーチ・審判ライセンスを有しており、指導・実践経験のある教員がその経験を活かしバスケットボールの練習法やコーチングについて指導する。
教育学概論	板倉 栄一郎	1	2024年度 後期	選択	講義	2	本授業の担当者は、高等学校での教員・管理職の経験を有する。
教職論	中村 義治	1	2024年度 後期	選択	講義	2	高等学校で20年間以上にわたり生徒を指導した経験をもつ教員による指導を行う。実際の教育現場で起こった様々な事例を参考に、学生同士のグループ・ディスカッションを通して、現在の教職の課題及び解決策について考察を深める。文章化されていない点にまで考えを深めることの大切さを実務家教員の立場から指導する。
心理学	仲嶺 実甫子	1	2024年度 前期	選択	講義	2	心理社会的問題、発達障害や精神疾患の特徴、その支援の実際について、担当教員が教育・医療現場での実務経験を踏まえて講義する。
行政学	瀧沢 佳宏	2	2024年度 後期	選択	講義	2	現役の地方公務員管理職が、経験や知識を活かし、実務を踏まえた行政学の基礎的理論を講義する。
自然科学概論	野口 雅弘	2	2024年度 後期	選択	講義	2	理学療法士の実務経験のある教員が実務経験を活かし、疾患学・治療学的視点から自然科学について講義する
性教育	東風 安生	2	2024年度 前期	選択	講義	2	小学校において体育科で保健領域の指導を実践してきた経験から、男女のちがいや性に関わる微妙な話を児童生徒にする場合に配慮することなど留意点を交えて指導する。
統計学Ⅰ	田尻 慎太郎	2	2024年度 前期	選択	講義	2	シンクタンクで各種案件のデータ分析や、システム構築に携わった実務経験から、業務進行に必要なデータ解析スキルを教授する。
日本経済論	志田 義孝	2	2024年度 前期	選択	講義	2	記者として長年にわたり経済分野を取材してきた教員が、理論と実体の両面から、日本経済の現状について解説する。
経営組織論	西山 崇宏	2	2024年度 前期	選択	講義	2	第9回に企業経営者を招き、テーマに沿った実務経験を発表してもらう。担当教員はドイツの自動車部品サプライヤーに通訳として所属し、組織間の様々な交渉の場や、生産現場で働いた経験がある。経営組織の日比較も行う。
消費者行動論	石博 康伸	2	2024年度 前期	選択	講義	2	担当教員は、広告会社やメーカーなどにおいて、マーケティングの実務と研修に従事してきた。これらの実務と研修の経験を踏まえ、「わかる」と「できる」の往復を重視して授業を行う。
ベンチャー企業論	津田 泰行	2	2024年度 後期	選択	講義	2	企業団体に10年以上勤務し、創業者を中心とした経営計画作成セミナーに従事した経験から、経営計画の要点および企業事例を織り交ぜて講義を行う。
簿記論Ⅱ	亀永 辰之	2	2024年度 前期	選択	講義	2	高等学校教員として簿記会計関連科目の教育経験、県教育委員会指導主事として教員への教育法指導経験、県所管の学校法人担当としての法人会計の検査業務経験を踏まえ、実務から理論へと授業を展開します。
工業簿記論	亀永 辰之	2	2024年度 前期	選択	講義	2	高等学校教員として簿記会計関連科目の教育経験、県教育委員会指導主事として教員への教育法指導経験、県所管の学校法人担当としての法人会計の検査業務経験を踏まえ、実務から理論へと授業を展開します。
財務会計論	丸山 洋三	2	2024年度 後期	履修指定	講義	2	金融機関において与信（融資）判断を経験してきた教員による講義であり、企業の経営状況を見極めるうえで財務分析の表現する可能性と限界（実態把握の重要性）について自らの体験を交えながら講義を進める。
スポーツ栄養学	中崎 衣美	2	2024年度 後期	選択	講義	2	管理栄養士（国家資格）、公認スポーツ栄養士（特定分野管理栄養士）としてアスリート支援をしている経験を活かし、実際のスポーツ現場で活用できる実践的な講義をする。
地域マネジメント総論	坂口 雄介	2	2024年度 後期	選択	講義	2	担当教員は、地方自治体職員として大学と地域のまちづくり事業に関する企画立案・運営などの業務を担当してきた。そこでの経験を意識した授業を行う。
地域マネジメント実習Ⅱ	坂口 雄介	2	2024年度 前期	選択	実習	1	担当教員は、地方自治体職員として大学と地域のまちづくり事業に関する企画立案・運営などの業務を担当してきた。そこでの経験を意識した授業を行う。
特別支援教育	河野 俊寛	2	2024年度 後期	選択	講義	1	中学校・特別支援学校（知的障害・肢体不自由）の教員（担任・自立活動専任・教育相談専任）の実務経験を活かし、幼児児童生徒の事例を具体的に紹介しながら、特別支援教育について学生が具体的なイメージを持てるような授業を行う。
教育課程論	板倉 栄一郎	2	2024年度 後期	選択	講義	2	担当教員は高等学校に勤務した経験があり、教育現場での多くの経験を参考に授業を展開する。
教育方法論(情報通信技術を活用した教育)	中村 義治	2	2024年度 前期	選択	講義	2	指導は高等学校で20年間以上にわたり生徒を指導した経験をもつ教員が行う。実際の教育現場で起こった様々な事例を参考に、学生同士のグループ・ディスカッションを通して、考察を深める。
サッカー実践演習	西川 周吾	2	2024年度 前期	選択	講義	2	プロサッカー選手及び日本サッカー協会公認S級ライセンスを保有する教員が、選手とコーチ・監督の両面から、育成年代のサッカーコーチングの在り方、問題点、留意点について指導・解説する。
サッカー実践実習	西川 周吾	2	2024年度 後期	選択	講義	1	プロサッカー選手及び日本サッカー協会公認S級ライセンスを保有する教員が、選手とコーチ・監督の両面から、育成年代のサッカーコーチングの在り方、問題点、留意点について指導・解説する。
生命科学	野口 雅弘	3	2024年度 前期	選択	講義	2	理学療法士として実務経験のある教員が実務経験を活かし、生物学、生理学、運動学などの基礎医学知識や人間発達や神経生理学、運動生理学などの専門的知識、患者のリハビリテーション治療を元に講義する
救急処置	水野 哲志	3	2024年度 前期	選択	講義	2	救命救急医として勤務歴のある教員がその経験を生かし、救急処置に必要な知識・手技を解説する。

企業法	田中 幸弘	3	2024年度 前期	選択	講義	2	該当する約10年間当時の一部上場企業で法務部に在籍し企業法務に従事していた経験を踏まえ、現在の企業実務を視野に入れた授業を行う予定である
ビジネスエコノミクス	曾我 晃久	3	2024年度 前期	選択	講義	2	担当教員は金融業界、コンサルティングファームでの勤務経験も含め、30年あまりの実務経験を持つ。また、海外でMBA (Dean's List) を取得しているうえ、日本証券アナリスト協会の認定アナリストである。その経験を活かしながら、授業がより実践的な内容となるよう工夫する。
金融論	曾我 晃久	3	2024年度 前期	選択	講義	2	担当教員は金融業界、コンサルティングファームでの勤務経験も含め、30年あまりの実務経験を持つ。また、海外でMBA (Dean's List) を取得しているうえ、日本証券アナリスト協会の認定アナリストである。その経験を活かしながら、授業がより実践的な内容となるよう工夫する。
国際経済学	温井 銅哲	3	2024年度 後期	選択	講義	2	日本の国策シンクタンクでの政策研究を行った経験があり、物流会社で貿易関連仕事の経験を有する。
経済政策	志田 義孝	3	2024年度 後期	選択	講義	2	記者として長年にわたり経済分野を取材してきた教員が、理論と実体の両面から、経済政策について解説する。
マーケティングリサーチ論	石博 康伸	3	2024年度 前期	選択	講義	2	担当教員は、広告会社やメーカーなどにおいて、マーケティングの実務と研修に従事してきた。これらの実務と研修の経験を踏まえ、「わかる」と「できる」の往復を重視して授業を行う。
管理会計論	丸山 洋三	3	2024年度 前期	選択	講義	2	金融機関における実務経験のある教員による講義であり、さまざまな営利企業や非営利組織において活用されてきた管理会計手法について、自らが直接教わった体験も交えながら講義を進める。
コーポレートファイナンス	曾我 晃久	3	2024年度 後期	選択	講義	2	担当教員は金融業界、コンサルティングファームでの勤務経験も含め、30年あまりの実務経験を持つ。また、海外でMBA (Dean's List) を取得しているうえ、日本証券アナリスト協会の認定アナリストである。その経験を活かしながら、授業がより実践的な内容となるよう工夫する。
税務会計論	森田 聡	3	2024年度 前期	選択	講義	2	教員は、企業での経験をもとに、経験に裏付けられた実務的な講義も併せて行う。
監査論	松本 義敬	3	2024年度 後期	選択	講義	2	会計専門職（公認会計士・税理士有資格者）である教員が会計プロフェッショナルの職業倫理、実務面に即した講義を実施する。
会計情報演習	亀永 辰之	3	2024年度 前期	選択	講義・演習	2	高等学校教員として簿記会計関連科目の教育経験、県教育委員会指導主事として教員への教育法指導経験、県所管の学校法人担当としての法人会計の検査業務経験を踏まえ、実務から理論へと授業を展開します。
スポーツ社会学	三倉 茜	3	2024年度 後期	選択	講義	2	中央競技団体に「さえる」スポーツへの女性参加促進や、スポーツに関連する研究センターにて多様な背景を持つ人々のスポーツ・運動参加促進に関する研究及び方策策定に携わったことのある教員が、その経験を活かし、主にジェンダーの観点を盛り込んだ授業を展開する。
スポーツマネジメント	近藤 俊	3	2024年度 後期	選択	講義	2	海外柔道チームスタッフ及び柔道クラブマネジメントスタッフとして勤務経験のある教員が、現在のスポーツマネジメントについて解説する。
コーチング学	近藤 俊	3	2024年度 前期	選択	講義	2	海外柔道ナショナルチームのコーチング経験のある教員が、選手とコーチ・監督の両面から、現在のスポーツにおけるコーチングの在り方について解説する。
学校保健	丁子 智恵子	3	2024年度 前期	選択	グループ	2	小学校から高等学校の養護教諭として23年、養護教諭養成学校の教員として5年、また小学校の校長として6年、教育行政機関で4年の実務経験を持つ。
地域マネジメント各論Ⅰ	坂口 雄介	3	2024年度 前期	選択	講義	2	担当教員は、地方自治体職員として大学と地域のまちづくり事業に関する企画立案・運営などの業務を担当してきた。そこでの経験を意識した授業を行う。
地域マネジメント各論Ⅱ	坂口 雄介	3	2024年度 後期	選択	講義	2	担当教員は、地方自治体職員として大学と地域のまちづくり事業に関する企画立案・運営などの業務を担当してきた。そこでの経験を意識した授業を行う。
マネジメント実践講座Ⅲ	森田 聡	3	2024年度 前期	選択	講義	1	教員は、企業での経験をもとに、経験に裏付けられた実務的な講義も併せて行う。
マネジメント実践講座Ⅴ	温井 銅哲	3	2024年度 前期	選択	講義	2	日本の国策シンクタンクでの政策研究を行った経験があり、物流会社で貿易関連仕事の経験を有する。
マネジメント実践講座Ⅶ	並松 信久	3	2024年度 後期	選択	講義	2	野村證券社員講師による授業科目である
マネジメント実践講座Ⅷ	西山 崇宏	3	2024年度 後期	選択	講義	2	担当教員はドイツの大学にてダイバーシティマネジメントの講義を受け持っていたことがある。また、ドイツの自動車部品サプライヤーに通訳として所属し、組織間の様々な交渉の場や、様々な生産現場で働いた経験がある。
道徳教育論	板倉 栄一郎	3	2024年度 前期	選択	講義	2	高等学校で約20年間、生徒に対して道徳を指導してきた経験から、学習指導要領では学ばない実際の指導上の課題や留意点を踏まえた道徳教育の理論と指導法について講義する。また、実際に模擬授業を行い、自分自身が体験的に指導方法を学ぶことで理解を深める。
特別活動と総合的な学習の時間	板倉 栄一郎	3	2024年度 後期	選択	講義	2	担当教員は高等学校に勤務した経験があり、教育現場での多くの経験を参考に授業を展開する。
生徒・進路指導論	中村 義治	3	2024年度 前期	選択	講義	2	担当教員は高等学校に20年以上勤務した経験があり、教育現場での多くの経験を参考に授業を展開する。
教育相談	原田 克巳	3	2024年度 後期	選択	講義	2	・臨床心理士／公認心理師であり、公立小学校でのスクールカウンセリング、及び大学附属中学校・高等学校での教育相談に従事している教員が、教育相談に係る事実とその対応方法について講義する。
公民科教育法Ⅰ	板倉 栄一郎	3	2024年度 前期	選択	講義	2	高等学校で約20年間、生徒に対して地理・歴史・公民科を指導してきた経験から、学習指導要領では「学ぶことのできない実際の指導上の課題や留意点を踏まえた上で、「公民科」授業の理論と指導法について」の授業を展開する。
公民科教育法Ⅱ	板倉 栄一郎	3	2024年度 後期	選択	講義	2	高等学校で約20年間、生徒に対して地理・歴史・公民科を指導してきた経験から、学習指導要領では「学ぶことのできない実際の指導上の課題や留意点を踏まえた上で、「社会的な見方・考え方」の育成を中心に「公民科」授業の理論と指導法についての授業を展開する。
情報処理論Ⅰ	西口 正人 古賀 大介	3	2024年度 前期	選択	講義	4	プログラマー、システムエンジニアとして勤務経験のある教員が、その経験を活かし、情報処理試験における基本的な知識と手法、現場での活用の仕方について講義する。
情報処理論Ⅱ	西口 正人 古賀 大介	3	2024年度 後期	選択	講義	4	プログラマー、システムエンジニアとして勤務経験のある教員が、その経験を活かし、情報処理試験における基本的な知識と手法、現場での活用の仕方について講義する。
情報処理論Ⅲ	西口 正人 古賀 大介	3	2024年度 後期	選択	講義	4	プログラマー、システムエンジニアとして勤務経験のある教員が、その経験を活かし、情報処理試験における基本的な知識と手法、現場での活用の仕方について講義する。
教育実習事前事後指導	板倉 栄一郎	4	2024年度 前期、後期	選択	講義	1	担当教員は高等学校に勤務した経験があり、教育現場での多くの経験を参考に授業を展開する。
教職実践演習(中・高)	板倉 栄一郎 中村 義治 篠原 史成	4	2024年度 後期	選択	講義	2	担当教員は高等学校に勤務した経験があり、教育現場での多くの経験を参考に授業を展開する。
マーケティング論	石博 康伸	1	2024年度 後期	選択	講義	2	担当教員は、広告会社やメーカーなどにおいて、マーケティングの実務と研修に従事してきた。これらの実務と研修の経験を踏まえ、「わかる」と「できる」の往復を重視して授業を行う。
合計						132	

2024 年度経済経営学部経済学科 「実務経験のある教員による授業科目」

科目名	担当教員名	配当 学年	開講期	必修 選択	講義 演習 実習	単位数	実務経験のある教員による授業科目
SDG s 1	志田 義寧 温井 銅哲 島 義博 田尻 慎太郎 斎藤 英明	1	2024年度 前期	選択	講義	2	日本の国策シンクタンクでの政策研究を行った経験があり、物流会社で貿易関連仕事の経験を有する実務家教員、記者として長年にわたり経済分野を取材してきた教員と研究者として業績を積み重ねてきた教員が協働して行う。
倫理学	東風 安生	1	2024年度 後期	選択	講義	2	小学校教員として、保護者や地域の人々と交流していく中で、現代社会の課題を多く見てきた。少子化、高齢化、地方の過疎化、虐待、DVなど様々な現実の課題を講義の中に入れていくことで、履修生が学んでいる倫理的な課題はどこか遠い国の出来事ではなく、現実に関わっている本人の生き方の課題であることに気付かせていく。
海外研修1	志田 義寧	1	2024年度 前期、後期	選択	実習	1	記者として長年にわたり経済分野を取材してきた教員が、理論と実体の両面から、海外研修の事前・現地・事後学習を支援する。
会計学入門	丸山 洋三	1	2024年度 前期	選択	講義	2	金融機関における実務経験のある教員による講義であり、財務会計や管理関係に関する、自らの体験も交えながら講義を進める。
地域マネジメント入門	坂口 雄介	1	2024年度 前期	選択	講義	2	担当教員は、地方自治体職員として大学と地域のまちづくり事業に関する企画立案・運営などの業務を担当してきた。そこでの経験を意識した授業を行う。
教育学概論	板倉 栄一郎	1	2024年度 後期	選択	講義	2	本授業の担当者は、高等学校での教員・管理職の経験を有する。
教職論	中村 義治	1	2024年度 後期	選択	講義	2	高等学校で20年間以上にわたり生徒を指導した経験をもつ教員による指導を行う。実際の教育現場で起こった様々な事例を参考に、学生同士のグループ・ディスカッションを通して、現在の教職の課題及び解決策について考察を深める。文章化されていない点にまで考えを深めることの大切さを実務家教員の立場から指導する。
金融リテラシー	曾我 晃久	1	2024年度 後期	選択	講義	2	担当教員は金融業界、コンサルティングファームでの勤務経験も含め、30年あまりの実務経験を持つ。また、海外でMBA (Dean's List) を取得しているうえ、日本証券アナリスト協会の認定アナリストである。その経験を活かしながら、授業がより実践的な内容となるよう工夫する。本授業は、場合によっては外部講師との連携により授業が行われる可能性がある。
簿記論	亀永 辰之	1	2024年度 後期	選択	講義	2	高等学校教員として簿記会計関連科目の教育経験、県教育委員会指導主事として教員への教育法指導経験、県所管の学校法人担当としての法人会計の検査業務経験を踏まえ、実務から理論へと授業を展開する。
心理学	仲嶺 実甫子	1	2024年度 前期	選択	講義	2	心理社会的問題、発達障害や精神疾患の特徴、その支援の実際について、担当教員が教育・医療現場での実務経験を踏まえて講義する。
合計						19	